

(2) 年 教科【 数学 】

使用教科書	東京書籍			
学習の目標 ・ねらい	・数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。			
年間の 授業内容	前期	4月	1章 文字式を使って説明しよう [式の計算] (15)	
		5月	1章 文字式を使って説明しよう [式の計算] (15) 2章 方程式を利用して問題を解決しよう [連立方程式] (12)	
		6月	2章 方程式を利用して問題を解決しよう [連立方程式] (12) 3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] (19)	
		7月	3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] (19)	
		9月	3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] (19)	
	後期	10月	3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] (19) 4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同] (16)	
		11月	4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同] (16) 5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] (18)	
		12月	5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] (18)	
		1月	5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] (18) 6章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率] (9)	
		2月	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率] (9) 7章 データを比較して判断しよう [データの比較] (5)	
		3月	7章 データを比較して判断しよう [データの比較] (5)	
特色ある 学習など		少人数指導、グループ学習を行いT2の教員と連携して指導をする。		
評価の観点		・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。(知識・技能) ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。(知識・技能) ・数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。(思考・判断・表現) ・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。(主体的に学習に取り組む態度)		
評価の方法		・考査や小テストの内容、ノート、ワークなど提出物の内容、授業態度、発表の内容などで総合的に評価する。		
注意事項	・特になし。			